

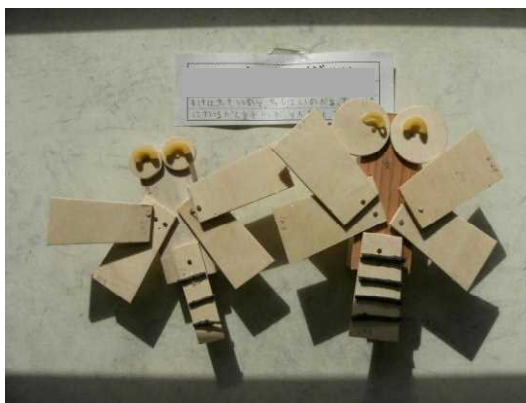
第3学年

トントンカンカン

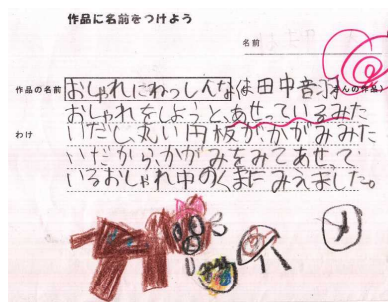
～友達の作品に名前をつけて鑑賞会～

- めあて ・かなづちを使う活動を楽しみながら、木ぎれや身の回りの物でつくりたいものを考え、つくり方を工夫して表す。
- 準備物 ・木ぎれ、くぎ、かなづち、(のこぎり)ポンド (教師)
 ・木ぎれ、身の回りの材料(児童)

せみの親子
 (マカロニをつけて)



<名前をつけ合って鑑賞する。>



友達に名前をつけて
 もらった感想

学習内容	指上実践上の留意点
○かなづちの扱い方、くぎの打ち方を知る。	・試しの板でくぎ打ちの練習をさせる。安全指導もする。 ・並べて打って絵や模様のようにしたり方向を変えて打ったりするなど、表現の違いを知らせる。 ・打つことの楽しさを味わわせる。
○つくりたいものに合わせて、木ぎれを組み合わせ、くぎの打ち方を考えて表す。	・打ちながらつくりたいものを考えたり、つくりたいものを考えてから打ったりしてつくる。
○つくりたいものに、身の回りの集めた材料をつける。	・どんぐり、枝など自然のものや毛糸、モールなど身の回りのものを用意しておく。
○自分や友達の作品に名前をつけて、鑑賞会をする。	・自分でつけた名前を見せないで、友達にも名前をつけてもらうようにする。 ・班や学級で鑑賞会をして見合う。 ・感想を書いたり発表したりする。

